

【発行】徳島市幸町 3-3-7
全日本建設交運一般労働組合
徳島県本部建設山林支部
電話 088-622-4347
FAX 088-625-9529

建設山林支部機関紙

やまびこ 第276号

2021/1/1

2021

今年も様々な課題の克服を



新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスに始まり、世界経済は大変なことになっており、私たちの生活にも新しい生活様式、会議はパソコンでのオンライン形式で進めてまいりました。今後もこのような方向でコロナ禍の終末を願いながら行うこととなります。組合員の皆様には一人も感染していないことは幸いです。これひとえに私たちはまじめに療養している証であります。

さて今後の課題では労災職業病を診れる病院を増やしていただけるよう、安心して受診・通院治療が受けれるよう各関係機関へ要望してまいります。また通院路(移送費)の問題も発生しており改善を訴えていきます。その他様々な問題に皆様方のご指導を仰ぎ、微力ながら誠実に取り組んでまいりますので今後も宜しくお願いします。正月は三密を避け地元の氏神に参拝し家族の絆を深め、組合員の皆様様のご健康をお祈り申し上げます。建設山林支部執行委員長 森下 芳行



相談会で振動障害、じん肺、難聴の相談あいつぐ

12月20日午前9時より東みよし町加茂公民館で開催した相談会に10名が来場、相談内容は次のとおりです。来場のきっかけはケーブルテレビ、徳新折込、紹介などです。

- ★男性 60代 4名、70代 6名
- ★建設 3名、建築 1名、大工 3名、林業 1名、トンネル坑夫 1名、事業主 1名
- ★振動障害 6件、じん肺 3件、難聴 3件、他 1件

このうち大工歴40年の男性は手指、肘の痛み、難聴、腰痛、アスベストも心配だとの相談でした。仕事した日のみの賃金(1日15000円)、道具は会社持ち、その日に言われた現場で仕事をするなど「労働者」ですが、雇用保険は全期間かけられていませんでした。実態は労働者なのに事業主扱いをされている人の相談が、この間相次いでいます。

石井クリニックでの受診・検査希望者は6名です。



- ★藤峰さん、森岡さんが来場者の検温など実施。
- ★サージカルマスクとフェイスシールドを着用。
- ★パーテーションは岩本さんの手作り。

拡大・宣伝行動に大奮闘

12月16日、相談会の案内(20日)をアナウンスしながら、午前には三加茂、半田、三野、三好、午後から山城、池田、井川で宣伝カーを走らせました。徳島労連の新車宣伝カー、運転は野口県本部書記長。



↑半田県道256号。平野さんは午前で7か所のスポットでアナウンスしました



↑藤峰さんがアナウンスする向こうには民家が広がっています。山城は森岡さんの案内で国道319号に沿って山道を登って行きました。この日に限って午後から雪が降り、車中でのアナウンスの山田・井上はものすごくくねくね道で車酔い(*_*);



↑25日お昼、池田フレスポでチラシまき。左から平野、竹本、藤内、森岡、上野、山田さん

審査請求・再審査請求

各監督署に労災請求をして「不支給」となった場合、各県の労働局「労働保険審査官」宛に不服申し立てを行うことを審査請求と言います。それでも認められなかった場合は東京にある労働保険審査会へ申し立てます。これが再審査請求です。徳島では次の5名が不服申し立てをしています。

審査請求 難聴1名(徳島)

腱鞘炎・腰痛1名(徳島)

じん肺遺族一時金1名(福岡)

再審査請求 振動障害1名

じん肺合併症1名

上記の申し立ては、監督署の調査が不十分だったり、本人の言い分が反映されていなかったり、「高齢」を理由に「死因とじん肺の因果関係はない」など、どれも被災者や家族が納得できない事案です。組合ではあきらめずに最後までたたかいます。

12月の報告

- 13 鳴門市相談会(1名が来場)
- 14 四国労災部会役員会(井上、山田)
- 21~22 建交労春闘討論集会
(オンライン/井上)

★1月の予定★

- 15 13時 徳島集会
- 16 10時 三加茂集会
- 17 9時 美馬市相談会(市役所の隣)
- 18 10時 山城集会
- 21 10時 貞光集会
- 24 9時 阿波市相談会(林公民館)
- 25 15時 健生病院定期協議会
- 26 13時 四国部会建設アスベスト
訴訟学習会(オンライン)
- 18時 西部診療所定期協議会
- 27 10時 美馬集会
- 28 10時 海部集会